

事業報告書（令和4年度）

事業名 発達障害児（者）と社会をつなぐ音楽まつりプロジェクト

団体名 支援の必要な子と親の会たんぽぽの会 担当者名 後藤智子

※活動の様子がわかる写真と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

【活動日時、場所、参加人数】

6月11日(土)18:30~20:30 岡山市立東公民館 研修室 9人
6月18日(土)18:30~20:30 岡山市立東公民館 研修室9人
7月2日(土)18:30~20:30 岡山市立東公民館 研修室 10人
7月9日(土)18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 11人
7月23日(土)18:00~20:30 岡山市立東公民館 福祉室 6人
8月5日(金)18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 2人
8月13日(土)18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 7人
8月20日(土)18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 3人
8月27日(土)18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 6人
9月10日(土)18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 10人
9月24日(土)18:30~20:30 岡山市立東公民館 研修室 12人
10月1日(土)16:00~19:00 岡山市立東公民館 研修室 6人
10月8日(土)18:00~20:30 岡山市立瀬戸公民館 13人
10月15日(土)18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 6人
10月22日(土)18:00~20:30 岡山市立瀬戸公民館 13人
10月29日(土)18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 7人
11月12日(土)18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 6人
11月19日(土)18:00~20:00 岡山市立東公民館 研修室 11人
12月10日(土) 18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 8人
1月7日(土) 18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 7人
1月14日(土) 18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 6人
1月21日(土) 18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 7人
1月28日(土) 18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 11人
2月4日(土) 18:00~20:30 岡山市立東公民館 研修室 12人
2月18日(土) 18:30~20:30 岡山市立東公民館 研修室 10人
2月25日(土) 18:30~20:30 岡山市立東公民館 研修室 10

【内容】

○練習活動(6月~2月)

東公民館、瀬戸公民館での活動



【イベント活動】

●2022.10.23 13:00～16:00 秋の音楽まつり in 瀬戸公民館

参加者: 30 名。お客さま参加: 19 名。合計 49 人。

「子どもたちにホールでの演奏体験をさせてみてはどうですか？」

リリーさんの一言から始まった今回の秋の音楽まつり。いつもの場所と違うところでの音楽まつりに不安になる子がいるのでは？という心配もありましたが、ステージに立つことは自信がなかった子が、照明の裏方や、カメラの記録にまわってくれ、それぞれに活躍の場がありました。



●2022.11.13 9:00～13:00 バンド活動岡山マラソン沿道応援演奏 ペペの家

参加者: 7人

3年ぶりの岡山マラソン、そして沿道応援演奏。

雨の中での当日でしたが、現地で体験する気持ちの高揚感、人の優しさ、新しい出会い大人の私でさえも想像していなかった心の動きを感じた一日でした。

ランナーの皆さんが手を振ってくれたり、写真を撮ってくださったり、隣で応援していたおばさんが大判焼きを差し入れてくれたり、演奏していた私たちもたくさん元気をいただきました。終わったあとは、音源を流すより、生の演奏の方が良かった。サビの部分のときはランナーさんの反応が良かった。サビだけをつなぎあわせてメドレーにしたら、楽譜も少なくなって曲の間をあげずに演奏を

(様式第 8 号)

続けられる。と来年の構想で盛り上がりました。

リクエストして下さったランナーさんから、やさしい気持ちをパスしあっている感じ、とステキな言葉をいただきました。

たくさんのやさしさ、嬉しさ、元気のパスが広がった岡山マラソン、また来年に向けての構想もできました。



●2022.12.3 9:00～16:00 パラフェス in 天神山文化センター

参加者:7人。

9 時集合、舞台位置確認。

10 時 20 分～リハーサル。

11 時 30 分～お昼ごはん(お弁当)

14 時 50 分～25 足歩行ほっとステーションバンドステージ

15 時 05 分～フィナーレ参加

瀬戸公民館での秋の音楽まつりに参加できなかったメンバーが参加したステージでした。

参加メンバーで、5 分で、を考えて、風になりたいを短くし、ツバメはフルコーラスで速度を速くして演奏することになりました。

当日、始めはステージにはでないけれど、フィナーレだけ参加すると言っていた子も、みんなの流れでパーカッションを持ってステージに参加することに。リハーサルから本番まで長い時間、控え室でレゴをしたり、となりでしていたありがとうファームのきせき展を見たりして過ごしました。

本番は 5 分の短い時間でしたが、満席のたくさんのお客さまの前で、照明や音響もある貴重なステージ体験となりました。

フィナーレはブルーハーツの 3 曲も会場が一体となって盛り上がりました。



(様式第 8 号)

●2022.12.17 クリスマスイベント 岡山市立東公民館第2講座室

参加者 29 人。

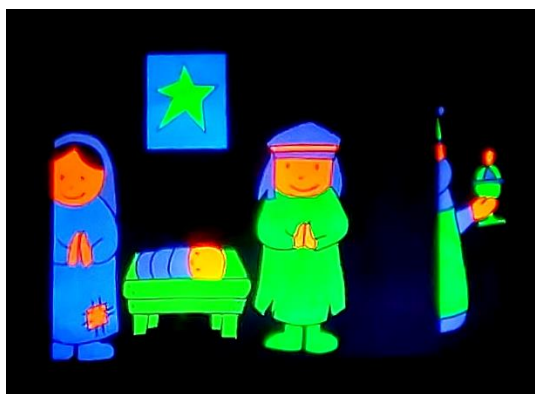
キワニスクラブさん、リリーさん、金星音読団さんによるクリスマスコンサート

19 時開演

金星音読団の「ライフ」から始まり、キワニスさんのブラックライト紙芝居「クリスマスってなあに」。会場が真っ暗になり、ブラックライトに照らし出されてお話が始まる。音楽と電子ドラムの効果音も入って物語に入り込む。

お話が終わり、「きよこの夜」の歌に変わり、キャンドルサービスが始まる。本物の火を使った一人一人のキャンドルに火が灯り、子どもたちがじっと自分の手元のキャンドルを見つめている。こんなイベントもなかなか体験できない。

そしてクリスマスソング。演奏も素敵でしたが、終わったあとの電子ドラム体験には「ぼくはやらない」と言っていた子もスティックを持って並んでいました。



●2022.12.24 18:00~21:00 岡山市立東公民館研修室

年忘れライブ 🎵

参加者:15 人。

ホワイトボードに演奏したい曲を書いて順番に演奏していく 2 時間。

いつもは裏方の子も、そしてお客さまも、演奏したくなったらホワイトボードへ。

今日、新しく聴く曲もたくさん。新しい曲は伴奏が間に合わないのので、各自 CD やスマホから音源を流します。

最後はみんなで紅蓮華 🎵



2. ESDの視点

①事業を通じて、参加者にどのような気づきや意識・行動の変容があったか

参加の子どもたち(成人を含む)が発表に向けて努力する姿が見えた。またその練習の成果で、サポートに入ってもらって演奏していた子が、サポートなしで一人での発表へ自信をつけた。成人の子たちは働いたお給料で音源になるCDを購入したり、新しい場所でも、公共交通機関を使って通ってきたりする姿が見られ、自発的に自分の生活をよくしていこうという姿が見られた。コロナ禍のため制限はあったが、発表の場を地域へお知らせすることで、知ってもらう機会となった。

②どのように学び合いを取り入れたか

社会参加に困難さがある障害(主に発達障害、自閉症)を持つため、社会の接点の場を持つための活動として、公民館を利用させていただいた。コロナ感染の配慮から、時間差をつけての少人数での活動とした。新規の発表場所に挑戦した。

③どのような学びと実践を結び付ける工夫を行ったか

サポーターとして参加してきてくれる方にも楽しんで活動していただけるよう、サポートだけではなく、独自の演奏も楽しんでもらえるよう音楽まつりでのプログラムをお願いした。

参加している子たちが主体性を持って参加できるように役割を任せたり、声掛けを行った。

3. 取組の成果(事業計画書に記載した事業の目的・目標をどのように達成できたか。事業を実施してどのような成果があったか。)

毎回の活動を楽しみに参加している姿が見られた。保護者の送迎ではなく、自力で参加できる子も出てきた。新しい場所への挑戦もあったが、いつもの仲間が安心の環境になり、意欲を持って活動することができた。

4. 今後の課題と展望（事業がどのように岡山地域の ESD の取組と持続可能な社会づくりの発展・継続につながるか）

子どもの成長とともに活動の場が変わっていく。自分で社会に出ていける子もいれば、成人になり活動の場が少なくなる障害の方もいる。つながってくる方のニーズに合わせて活動を考える必要がある。また、参加してきている子どもにも波がある。前に出て演奏するだけが活動ではなく、いろいろな役割を考え、活動に参加しやすくしていく。また SNS を使って活動を報告し、必要な方につながっていけたらと考える。